

生活福祉資金(総合支援資金 生活支援費 新型コロナウイルス特例貸付)借入申込書

※申込年月日及び太枠内を漏れなく記入してください。

申込年月日 令和 2 年 5 月 13 日

1 借入申込者の状況

借入申込者情報表: フリガナ(仙台太郎), 性別(男), 生年月日(昭和●年●月●日), 現住所(〒980-0022 仙台市青葉区五橋2丁目2番12号), 職業(運転手), 勤務先(観光株), 勤務先住所(〒●●●-●●●● 仙台市青葉区●●1丁目1-1)

2 借入申込者世帯の状況 ※借入申込者以外の世帯員の方についてご記入ください。

世帯員情報表: 氏名(仙台花子), 続柄(妻), 生年月日(昭和60年10月1日), 勤務先(五橋食堂), 特記事項(長女通学の小学校休校により就業困難となり、減収)

いずれかに✓をご記入ください。

単身世帯の方は45万円へ、二人以上の世帯は60万円へ、✓をご記入ください。

3 申込内容

申込内容表: 借入理由(新型コロナウイルス感染症の影響により、給料が減額された上、妻のパート収入もなくなり、世帯収入が半減した。), 申込金額(単身世帯15万円, 二人以上世帯20万円), 貸付期間(3ヵ月), 申込総額(単身世帯45万円, 二人以上世帯60万円), 据置期間(12ヵ月), 償還方法(指定口座振替)

単身世帯の方は15万円へ、二人以上の世帯は20万円へ、✓をご記入ください。

お手元の「生活福祉資金貸付決定通知書(緊急小口資金)」の「整理番号」欄に記載してある数字7ケタの「貸付コード」をご記入ください。

4 緊急小口資金貸付(新型コロナウイルス特例)の利用状況

緊急小口資金貸付状況表: 上記1の借入申込者は、緊急小口資金貸付(新型コロナ特例)を利用している。緊急小口資金貸付コード(KA/●●●●●●●●)

それぞれのチェックボックスに✓をご記入ください。条件に該当しない等の理由で、記入できない方はお電話にて問合せください。

市町村欄: 町村, 民協, 民生委員 氏名・住所・電話番号, TEL, 氏名, 市記町入村欄, 取扱者, 県社協記入欄, 決定日, 審査結果, 決定金額

※本申込書は、市区町村社会福祉協議会でコピーのうえ、必ず借入申込者へお渡しください。

【記載に関する注意事項】

- 1 記入はすべて、ボールペンでお願いします。
2 すべて借入申込者が直筆でご記入願います。 ※直筆による記入ができない場合には、別紙「代筆理由書」を併せてご提出ください。
3 住所は、アパート名や号室もご記入願います。
4 記入内容を訂正の際には、訂正箇所を二重線で引いた後に押印のうえ、再度ご記入願います。